



文化庁文部科学技官 野木雄大さん

松尾峠の道は、毎年イベントで人 が歩いたり、実際にお遍路さんも歩 いています。

歴史的な道が今も使われていると いうことで、国の史跡の道としての 評価は、非常に高いと思われます。

今後、史跡としての価値を見直し ながら歩いていただけると、今まで のトレッキングに加えて価値が出て くるのではないかと思います。



松尾峠に設置された国史跡指定の記念碑



愛媛CATVの動画





れたことを受けて松尾峠に設置mの範囲が、国の史跡に指定さ松尾峠から麓までの約1.5k された記念碑の除幕式が行わ 初日の松尾坂へんろ道に歩きました。

2 日間にわたって、へんろ が開催され、約370人が参加 春のへんろ道を思い思い

トレッキング・ザ・空海あいなん

一のへんろウォークに370人







毎年、トレッキング・ ザ・空海あいなんで句会 ライブをしていますが、 最近、急に参加者の皆さ んの俳句が上手になって きて、驚いています。来 年も句会ライブをするの を楽しみにしています。



柏坂を登る参加者

親子で歩いた清家一

見られました。

励まし合いながら柏坂を越える姿が

子連れも多く参加し、家族で 日目の柏坂へんろ道には、

年は行けなかったが、

来年はコース

が良くなっているように感じる。

年子どもと歩いているが、

年々、

の途中にある清水大師にも寄ってみ

と話しました。

俳人 夏井いつきさん(愛南町出身)

会場の支持を得て最優秀作品に選ば だりの春の山へとするお辞儀」がイブが行われ、市川潮美さんの「し トレッキング・ザ・空海あいなん 2日間を通じて、 ッキング終了後には、 21で夏井いつきさんの句会 約300人 D E •

じゃこ天などの様々なお接待を行い

皆さんが、沿道でふかし芋やみかん、 のスタッフやボランティア団体等の

## 唐獅子等を整備 宝くじ助成事業で



中緑地区の皆さん

り 自治総合センタ 子等が新調されました。 の行事等で使用する唐獅 を受け、中緑地区 ユニティ助成事業の補助 宝くじの普及広報事 の平成30年度コミ (城辺)

### 地区で一括購 防災持出用品を



馬場地区総会で持出用品セットの使い 方を説明をする尾﨑裕志行政協力員

もたちや保護者など11人

が参加してアーチェリー

野の活性化に携わる予定

観光課に在籍し、 んが着任しました。

観光分 商工

を体験しました。

が開催され、

町内の子ど

チェリー部による交流会

松山市出身の山口典子さ

で北条高校

ア

1

延に備えることで、 力員の尾﨑裕志さんは、 組です。馬場地区行政協 るのは町内で初めての取 を地区で一括購入しまし 助成事業を活用 避難時の持出用品セット 持出用品セットを各家 地 各家庭に備える緊急 取りまとめて購入す 区内で賛同者を募 防災 0

# 子どもたちがア

ーチェリー体験

**、**けぼのグラウンド





愛媛 C A T V の動画はこち らから

かった。またやってみ たったときは気持ちよ チェリーは初めてで、 しかったがちゃんと当 た吉田昴琉くんは、「アー友達に誘われて参加し 」と話しました。

て、

愛南町ファンを増や

れいなところをPRし

に興味があった。

海がき

距離が近い自治体の仕事

山口さんは、「人との

述べました。

していきたい」と抱負



動の促進や自治意識の

向

上を図るもので、

活動に

接必要な施設や設備

整備を行ってい

、ます。

話しました。

意識を高めてほしい」

を財源とし、住民が自主

受け入れた宝くじ収益金 業」として同センターが

的に行うコミュニティ活

アーチェリーに挑戦する町内の子どもたち

#### O あいなん O

清水町長から辞令を受けた山口典子さん

# 地域 典子さん着任

協力隊

こし協力隊となる ▶で4人目の地 域

小

学校



緊張した表情で入学式に臨んだ大森天くん

# て県と町が連携税収確保に向け

税 1(



辞令を受ける磯野主事(写真左)と宮地係長





【コロダイの成魚】



【コロダイの幼魚】

入学式の様子が時々テレビで紹介されている。見ていると、よく似ている親子、あまり似ていない親子、いろいろな場合があるようだ。魚にもよく似ている親子、似ていない親子がいる。似ていない親子の代表の一つがコロダイだろう。

コロダイは成長すると 60cm にもなる大型の魚で、タイと名前が付いているが、イサキの仲間である。魚屋に並ぶことは少ないが、愛南にも数多く生息している。イサキの仲間だけあって味は良く釣り人にも人気の魚である。

写真のように、小さい時には黄色と黒の縞模様があり、砂地を枯葉のように舞っている。成長とともに縞が消え、斑点の模様になる。子どもの模様が大人と違うのは、縄張り争いなどで大人からの攻撃を受けないようにするためだと言われている。

子どものときの縞模様がイノシシの子ども(和歌山でコロと言う)に似ているのでコロダイと名 前が付いたようである。猪年を代表する魚でもある。